

## 令和5年度 事業報告

### 公益目的事業

#### 公1 「木材のJAS制度運営事業」

JAS認証Bタイプ6工場について、規定に定める製材品の格付指導検査や施設・業務規定の変更等の有無に関する調査（監査）を実施した。

製材品検査（認証工場）	5工場	年3回
	1工場	年6回
工場調査（監査）	6工場	年1回

#### JAS認証工場

	認定工場番号	認定品目・区分	名称
1	JLIRA-B・32・03 JLIRA-B・32・13	構造用製材、造作用製材、下地用製材	株式会社 角永商店
2	JLIRA-B・32・05	構造用製材、造作用製材、下地用製材	かが森林組合 那谷工場
3	JLIRA-B・32・06	構造用製材、造作用製材、下地用製材	木田源製材 株式会社
4	JLIRA-B・32・07	下地用保存処理製材	ニューハウス工業 (株)石川工場
5	JLIRA-B・32・09	構造用製材、造作用製材、下地用製材	株式会社 シモアラ
6	JLIRA-B・32・14	人工乾燥処理構造用製材	南加賀木材協同組合

#### JAS製材等資格者養成研修会の実施

資格者が資格の維持するため、石川会場として研修会を開催した。

日時 令和5年10月25日(水)～26日(木)

場所 石川県地場産業振興センター

人数 更新 41人 新規 19名



## 公2 「木材証明事業」

### ① 合法木材供給事業者認定

林野庁ガイドラインに基づく、合法性等の証明された木材・木製品の利用普及のため、認定事業者の拡大に努めた。

▼合法木材供給事業者認定事業者一覧



令和4年度末	令和5年度末	内 訳
123 社	128 社	新規 5 社 / 取消 0 社

### ② 木質バイオマス証明に係る事業者認定

化石燃料の削減への貢献や未利用材・林地残材等の有効なカスケード活用推進のため、林野庁の「発電利用に供する木質バイオマス証明に関するガイドライン」に即した認定など、推進に取り組んだ。

令和4年度末	令和5年度末	内 訳
26 社	29 社	新規 3 社 / 取消 0 社

## 公3 「木材業者登録事業」

木材業の信頼を高め、木材産業の社会的経済的地位向上を図るため、木材業者登録制度の維持管理並びに加入促進に努めた。

令和4年度末	令和5年度末	内 訳
201 社	197 社	新規・再開 5 社 / 廃業 9 社

## 公4 「調査・資料収集事業」

木材の生産及び需要、価格の動向を把握し、木材行政の基礎資料作成に資するとともに、各会員企業の生産活動に寄与するため、次の諸調査を実施した。

素材の供給動向調査	24 件
製品価格の動向調査	168 件
JAS 認定工場の格付量	72 件

## 公5 「木材・木製品に関する研究・開発事業」

### (1) 各林野庁事業の申請窓口業務

各申請の地域木材団体窓口となり、申請業務を行った他、現地調査を行った。

#### 「JAS 構造材個別実証支援事業」

非住宅物件（事務所・店舗・倉庫等）を中心に、品質や性能が明確な JAS 製品等を活用し利用拡大が期待できる実証的取組みに対し、その木材の調達費の一部を支援する。

「外構部の木質化支援事業」、  
外構部において、使用する防腐・防蟻処理を行うなどの一定の処理やメンテナンスを行うことにより、屋外で長期間使用することが可能であることを示し、木材の新たな需要を創出することを目的とする。

#### 「建築用木材の転換促進支援事業」

住宅分野への木材利用において、品質・性能の確かな国産の製品等へ転換と、その普及を図るため、建築事業者、設計者等が、住宅の主要構造部（柱及び横架材）等に品質・性能の確かな国産の製品等（JAS 構造材）を利用する取組みを支援する。

#### JAS 構造材個別実証支援事業

第1次募集 5/8～5/19、 第2次募集 6/12～6/14

申請受付	4件
取下げ	1件
現地調査	1件
交付決定額	40,516千円

#### 外構部の木質化支援事業（オンライン申請）事前予約5/16～申込終了5/29

	実証型実証	企画提案型実証
申請受付	0件	0件
採 択	0件	0件
交付決定額	0千円	0千円

#### 建築用木材の転換促進支援事業

申請受付	1件
現地調査	1件
交付決定額	563千円

## (2) 合法伐採木材流通促進法(クリーンウッド法)の普及促進

平成29年5月に施行された「合法伐採木材流通利用促進法(クリーンウッド法)」についての認定団体として、「石川県クリーンウッド法普及促進地域協議会」運営委員会を開催し、課題等について提言を行ったほか、県内の木材関連事業者を対象にセミナーを開催、また、イベントに参加し制度の普及に努めた。

### (I) 石川県クリーンウッド法普及促進地域協議会の開催

日時： 令和5年11月29日(月)  
場所： 金沢港クルーズターミナル2F  
出席者： 委員10名



### (II) クリーンウッド普及促進セミナー

日時： 令和5年11月29日(月)  
場所： 金沢港クルーズターミナル2F  
参加者： 81名

**第一部**：普及促進セミナー  
全国木材組合連合会 安永正治氏  
ガイドラインに基づく合法木材制度と、  
クリーンウッド法の概要



**第二部**：特別講演  
林材ライター 赤堀楠雄氏  
木材の付加価値ビジネスを考える  
～木の価値を高めよう～

(III) 木材PRポスターの配布  
「森の恵みと 住まう家。」  
木材利用普及事業の取組みで、全木連と連携し、ポスターを作成。全社員に配布し普及に努めた。



環境にやさしい合法木材で  
石川県木材産振興協会

### (3) 木材利用拡大の促進「消費者、需要者への普及啓発事業」

木材の利用は快適な住環境等の形成に寄与するのみならず、地球温暖化の防止、循環型社会の形成などに貢献することから、あらゆる分野の木造化、木質化など木材利用拡大に取組み、木材需要の拡大と木材産業の振興に努めた。

- (1) WOOD コレクション 2023 8月18日(金)～20日(日) : 東京ビックサイト 西3
  - (2) いしかわの里山里海展 8月26日(土) : 石川県産業展示館
  - (3) 石川の農林漁業まつり 10月21日(土)～22日(日) : 石川県産業展示館
  - (4) ジャパンホームショー 11月15日(水)～17日(金) : 東京ビックサイト東棟
  - (5) WOOD コレクション 2024 1月11日(木)～12日(金) : 東京ビックサイト西棟
  - (6) 耐力面格子の加力試験 3月2日(土) : 石川ウッドセンター
- 実習

#### 1. WOOD コレクション 2023 JAPAN ReWOOD 令和5年8月18日(金)～20日(日)

東京ビックサイト 西3ホール

日本の豊かな森林を守るには「木を使うこと」が大切。木の家具・インテリア・雑展示・販売から五感を使った体験展示、ステーションイベントやワークショップまで、日本中の木にまつわるコンテンツが大集結する「木のある暮らし」の魅力を体験するイベントに、4社が出展した。



#### 2. いしかわの里山里海展 令和5年8月26日(土)

石川県産業展示館 4号館

能登ヒバギターの授与と県民に披露するミニステージを設け、県産材や合法木材のPRを行った。





### 3. 第44回石川県農林漁業まつり 令和5年10月21日(土)～22日(日)

石川県産業展示会館 4号館

「石川の農林漁業まつり」は、県民皆で秋の収穫の喜びを分かち合うことと合わせ、県民一人一人が農林漁業・農山漁村の役割について理解を深めるための機会となるよう、関係機関・団体が一体となって開催しており、当協会も参加。木材利用の普及及び合法木材のPR等に努めた。



### 4. ジャパンホームショー2023 令和5年11月15日(水)～17日(金)

東京ビックサイト東棟

今年で5回目の出展。「ふるさと建材・家具見本市」に、石川県内8事業者が出展し、JAS 構造材の普及を始め県産材「能登ヒバ」や「加賀スギ」の県外販路拡大を目的に実施した。

- |         |                    |                                 |
|---------|--------------------|---------------------------------|
| [出展者] 1 | <u>株式会社北陸リビング</u>  | ログキューブ 2023                     |
| 2       | <u>加賀木材(株)</u>     | 不燃杉集成材「もんえんげん」、能登ヒバ建材ほか         |
| 3       | <u>フルタニランバー(株)</u> | 炭素繊維(カーボンファイバー)室内用吊戸ほか          |
| 4       | <u>株式会社シモアラ</u>    | 木の切文字表札の紹介、soboku 家具            |
| 5       | <u>株式会社谷口</u>      | 縫える木 天然木の壁紙シート BOIS ART ほか      |
| 6       | <u>有限会社中島木材工業</u>  | 能登ヒバ 製品、レーザークラフトほか              |
| 7       | <u>株式会社ムラモト</u>    | 能登ヒバ ウッドデッキ 羊毛断熱材ほか             |
| 8       | <u>有限会社上正力造林</u>   | 能登ヒバを使用したキャンピングカー horokoro-ホロコロ |



令和6年元旦に発生した能登半島地震の影響もあって出展が危ぶまれたが、復興の  
一歩として、県内5事業者が出展し、県産材(地域材)をPRし、県外販路拡大に努め  
た。

[出展者]

- |   |             |                             |
|---|-------------|-----------------------------|
| 1 | (株)北陸リビング社  | ログキューブとサウナハウス 展示            |
| 2 | フルタニランバー(株) | 改質水と抗火石の高速木材乾燥技術 能登ヒバ楽器の展示他 |
| 3 | (株)ムラモト     | 能登ヒバ デッキ、ウールプレスの紹介          |
| 4 | (株)シモアラ     | 木の切文字表札の紹介、soboku 家具展示      |
| 5 | (株)中東       | 耐火集成材 展示                    |



## 6. 耐力面格子の制作実習と加力試験

令和6年3月2日(土)

石川ウッドセンター

建築士等を対象に、木造を体感する講座を実施し、民間の非住宅分野の建築物にお  
いて木造実績を増やすこと及び石川県産木材の利用拡大を目的に、耐力面格子の設  
計について学ぶほか破壊実験を実施した。

○「県産材の利活用」 石川ウッドセンター  
主任研究員 松元 浩氏

○「耐力面格子の設計」 フロム構造計画  
研究所 代表取締役所長 竹村誠二氏

○「耐力面格子の加力試験」

石川ウッドセンター

○アンケート実施

出席者 建築士他 40名

(主催)

石川県・石川県建築士事務所協会





## 7. 能登ヒバアンバサダーを任命

令和5年4月28日(金)

石川県立図書館

4月28日(金)にミス日本みどりの大使、上村さや香さんを、「能登ヒバアンバサダー」に任命した。  
能登ヒバギターの授与と県民に披露するミニステージを設け、県産材や合法木材のPRを行った。



## 8. 木材利用促進の要望活動

令和5年5月26日(金)

石川県選出の国会議員へ、木材産業の振興に関する事項を要望活動を行った。

- 1 国産材の需要拡大と国産材安定供給体制の構築に必要な木材加工施設等の整備の推進
- 2 木材産業の労働力確保のための外国人材の拡大対策の強化と労働安全対策へ支援の充実
- 3 持続的な国産材供給力の強化を図るための林道、作業道等の整備、林業の担い手の育成対策の充実
- 4 需給ギャップの緩和を図るためのサプライチェーンにおける木材事業者の流通在庫確保対策の創出
- 5 改正クリーンウッド法に対応するため全ての木材事業者が活用しやすい情報システムの整備
- 6 建築物の安全・安心を図るための JAS 構造材の普及と定着
- 7 都市の木造化・木材利用の拡大を図るための木材事業者への支援の拡大
- 8 物価高騰等に対応した新設住宅着工の促進のための経済対策

衆議院議員 佐々木 紀氏、小森 卓郎氏、西田 昭二氏、  
参議院議員 宮本 周司氏、岡田 直樹氏(代理)

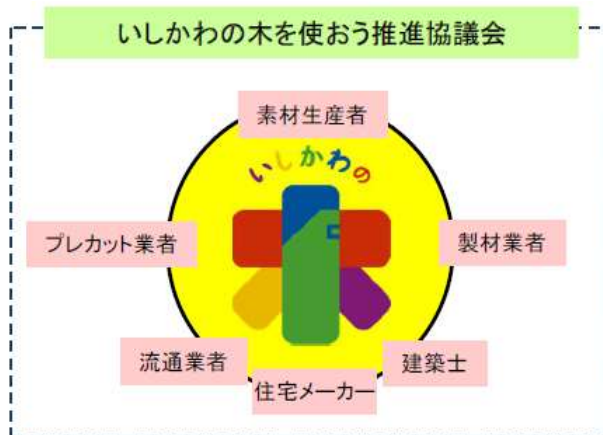




## 9. 地域木材産業の活性化

### 木材流通転換促進支援事業

住宅分野において、木材需要者である工務店等に対して、建築用木材の国産製品等への転換に向けて、技術面での知識習得のためのツールの作成や講習会の実施等への取組を実施団体の公募に採択され、「いしかわの木を使おう推進協議会」を設立し、その事務局として事業を運営した。



【いしかわの木を使おう推進協議会】

川上～川下

素材生産、製材所、木材流通業者、  
建築業

委員 13名

オブザーバー 3名

【事務局】石川県木材産業振興協会

## 10. 国土緑化推進機構「緑の募金」

### 復旧支援使途限定募金（地震被害）

「令和6年能登半島地震」では、多数の家屋倒壊等が発生しており、長期化する避難所生活の環境改善策として、東日本大震災の経験を活かし、プライバシーの保護や生活用品等の整理を通じた生活環境の改善や、支援物資の整理棚や平時を越える利用者の下駄箱等の配置による避難所の空間の機能的な活用役に役立ててもらうため、間伐材等を使用した組立て什器（組手什＝くでじゅう）の提供等を行った。



## 収益事業

### 収 1 「木材関係団体の事業受託及び管理事業」

金沢港木材団地協同組合事務を受託

### 収 2 「駐車場の賃貸管理、運営事業」

金沢市玉川町、木材会館駐車場 1 台※、月極め駐車場の管理運営

※能登半島地震による避難者 1 名に、駐車場を賃貸

## その他関係業務

### (1) 情報活動事業

会員・建築関係者・一般消費者へ、木材利用に関する様々な情報の提供や、木材業者登録名簿を整備し、ホームページの拡充改善に努めた。

### (2) 県産材産地証明書発行確認事務

森林の荒廃を防止し県土の環境を護る施策の一環として、県並びに市町では県産材（合法木材）の一層の利用推進を図り、公共建築物並びに一般住宅に係る県産材（合法木材）証明書の発行状況を把握するため、認定団体である当協会が、その実績調査を実施した。

「県産材産地及び合法木材証明書」発行実績調査 年 2 回

### (3) いしかわ木づかい運動推進事業

東京ビックサイトで開催された、「ジャパンホームショー2023-ふるさと建材見本市-」及び「WOOD コレクション 2024」に出展し、県産材等のPRを実施した。

### (4) 第 5 7 回全国木材産業振興大会 群馬大会

第 5 7 回全国木材産業振興大会については、令和 5 年 10 月 29 日(木)に高崎市において群馬県木連等の協力の下に開催された。（全国より 400 名）

### (5) その他の支援及び協賛活動

石川県木材利用推進協議会、石川県建築住宅総合センター等加入構成団体等の活動支援及び協賛活動を実施した。